



国際ロータリー
第2620地区

御殿場 ロータリー クラブ 週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

第2794回 例会プログラム

- 例会場/名鉄菜館 ● 開会点鐘/18:00
- ロータリーソング/我らの生業
- 内容/前会長・幹事、事務局慰労会 新会員歓迎会

会員慶事

- 会員誕生日 7月15日 芹澤正明君
- 夫人誕生日 7月12日 斉藤礼志君 ご夫人 智子様
- 皆出席 7月6日 豊山徹也君(ロータリー歴40年)

7/3の出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
52名	49名	48名	97.96%	100%

欠席者(1名)

高橋 隆造君

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

会長挨拶

豊山 篤



ついに 2025-26年度が始まりました。本年度会長を務めさせていただきます豊山篤です。よろしくお願いいたします。

この1年間の会長挨拶の中で、私自身のことや私の考えていることを多少なりともお伝えし、わかっていたいただければ幸いです。

昨年度 2024-25年度も終盤に来て、RI会長エレクト交代というビッグニュースが飛び込んできました。マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏が6月8日辞任し、その後しばらくして新会長エレクトフランチェスコ・アレツォ氏選出が広報されました。

イタリア、ラゲーザ・ロータリークラブ所属の歯科矯正医です。

新年度早々の7月1日にアレツォ氏のメッセージが公開されました。その冒頭の部分です。『2週間前、私は自宅の居間で孫たちと遊んでいました。その数日後、私はカルガリー（2024-25年度国際大会）行きの飛行機に乗り、この素晴らしい組織を率いるという突然の責任を負うこととなりました。人生はあっという間に過ぎますが、自分がいるべき場所に導いてくれるものです。』

“UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう”というメッセージは継承されます。

カマルゴ氏の辞任理由は明らかにされておりませんが、私は交代も辞任もせず1年間頑張る所存です。改めてよろしくお願いいたします。



会長挨拶はこちら



司会 長谷川雅也君
出席報告 鎌野篤志君
ソングリーダー 大胡田明寿君
会員誕生日 長田 崇君



ベネファクター
認証式

澁谷 一君

7/3のスマイル

この度7月1日より御殿場市制70周年記念ビールを8,100本限定にて販売させていただきました。親睦委員会の皆様には全員1ケースずつ買っていただきました。よろしかったらどうぞ。ムフフ。
嶋田康一君



6/19のメーキャップ

11月2日	オープンハウス	勝又安彦君	6月25日	北海道Eクラブ	芹澤隆博君
6月21日	北海道Eクラブ	斉藤礼志君	6月25日	北海道Eクラブ	田代明人君
			7月1日	北海道Eクラブ	神谷高義君



よいことのために
手を取りあおう

次回
7月17日の
例会

★東山荘記念館 ★12:30
★奉仕委員長所信表明
プログラム委員会



会長・幹事・SAA挨拶



会長 豊山 篤

まずは皆様に、私を会長にさせていただいたことに感謝申し上げます。いちばん身近で共に動いていただける勝又厚幹事、林則夫会計、共に会を運営していただける理事役員、委員長さんたちへ感謝します。

更に当然のことですが、会員皆様のご協力なくしては成し得ない1年間です。何卒よろしく願いいたします。

初めての会長で至らないことだらけだと思います。ロータリアン友情のご容赦はいりません、ガッツリとお叱りください。受け入れるかは別としても真摯に耳を傾ける所存です。

東山荘、東山荘厨房の皆様、今まで同様ご協力よろしく願いいたします。

そして何をおいても、遠藤舞様へ感謝と敬意を表したいと思います。あなたには決して逆らいません。昨年度のエレクトの時と同様よろしく願い申し上げます。

私は、ロータリークラブは父から2代目、歯医者はず母から3代目です。水口年度に入会し次の稲葉年度で多くを教わりました。

今まで見てきた会長方々の立派なイメージにはとうてい私自身を重ねることは、まだできません。ですが私も新しい自分に挑戦するつもりで、立派な会長を目指して頑張る所存です。

今年度は、斎藤年度、澁谷年度からの継承及び個々の懸案事項の具現化への足がかりとしての1年であると考えます。更には来年度の60周年に向けての基礎作りの1年でもあります。

まずは会員増強です。決して入会ありきではなく、あくまでも人を求めていくことが大前提であります。その上で大切なことは垣根なしの多様性を認め、受け入れることであり、それに根ざした増強を目指していきたいです。

過去に根上眞一クラブ研修リーダーの下、多様性（ダイバーシティ）の委員会に所属しました。その時、多様性を求めることは、それを受け入れる勇気を持つことであり、受け入れる時は必ず変化を伴う、ということを学びました。

ロータリークラブのような様々な人の集まりである団体の場合、変化を好む者、好まない者、変化を受け入れられる者、変化を嫌う者もいて様々です。しかしクラブが時代に合わせて進化するためには、必要なことであると思います。

そして具体的懸案事項のひとつが会費の問題です。増強もそうですが、会費問題も決して先延ばしできない事項です。会費問題に関連することは多岐にわたり、会員増強もクラブ資金安定という側面も持ち、例会数も直結することです。

どれもこれも簡単に答えが出る問題ではありません。多くを論じ、しかし先送りすることなく検討していきたいと思えます。

まだまだ考えが足りない私ですが、多くのことを一生懸命考え変革の流れを止めないように努めていきたいです。

改めまして1年間よろしく願いいたします。



幹事 勝又 厚

今年度、幹事を仰せつかりました、入会19年目となります、勝又厚です。伝統ある御殿場ロータリークラブの幹事として精一杯努力いたします。これからの1年間よろしく願いいたします。

昨年12月の第1回被選理事会から本日までの間には、活動計画書、その他色々な資料作りや運営の方法において、豊山篤会長、澁谷一前会長、各委員長、諸先輩方、事務局の遠藤さんなど様々な方にお世話になり、どうにかスタートラインにつくことが出来ました。これからも会員の皆様のご協力をいただきながらの運営となりますので、どうぞよろしく願い致します。

豊山篤会長の方針である、会員増強（単なる人数拡大が目的ではなく、新たな仲間を迎えることでクラブのさらなる活性化を図り、より多様な視点や経験を取り入れることでクラブの質をさらに高めるようにしていきたい）とあります。

そのためには

〈魅力あるクラブにする〉

1. 楽しい例会にする。
卓話（内部、外部）の内容の検討
ただ楽しいではなく、一定の緊張感のあるメリハリのある例会にする。
例会を通して親睦を深める。
2. クラブ独自の奉仕活動事業の計画、実施。
（地域にアピール）
3. 心から自信をもって誘いたくなるようなクラブにする。
これらを念頭におき、会員皆様の意見を反映させながらクラブ運営ができるよう努めてまいります。



SAA 橋本 喜市

SAAはSergeant-At-Armsの略で武装軍曹の意味である。本来は英国王室や議会の守衛官であるとのこと。ですから会場監督という名のごとく、例会場の気品と風紀を守り、例会の使命を十分に発揮できるようマネージメントすることです。例会こそがロータリーの基本活動とも言われております。

ロータリーらしい品位と秩序を保ち、食事中は和気あいあいと会話を楽しみながら親睦を図り、プログラムが始まったら私語のない厳粛なメリハリのある例会にしていきたいと思います。私語はスピーカーに大変失礼でありますし、他のメンバーにも邪魔になります。

例会を早退される場合の申告をお願いします。

また、ゲスト及びビジターに対しては、おもてなしの心を持って温かくお迎えしたいと思います。

副SAAの渡辺修司君と二人で1年間御殿場ロータリークラブの円滑な例会運営に頑張らせていただきますのでよろしく願いいたします。